

えりも町立学校施設の耐震診断結果を公表します」

平成21年10月27日

えりも町教育委員会では、町立学校施設の耐震診断を実施したので、その結果を下記のとおり公表します。

耐震診断の対象は、現行の耐震基準（昭和56年）以前に建築された建物です。町立学校の校舎等は、法律で耐震診断の実施と結果の公表が義務付けられています。校舎等が地震に耐えられるかどうかは、耐震指標（I s 値）の値で判断されます。文部科学省の耐震性能基準では、I s 値が0.7以上であれば「耐震性あり」と定められています。

記

学校施設の耐震診断結果

学校名	建物区分	構造	階数	建築年	面積	I s 値 (最低値)	備 考
庶野小学校	校 舎	R C	1	S46～47年	1,064 m ²	0.72	補強不要
えりも中学校	校 舎	R C	3	S55年	4,371 m ²	0.41	H21～22 補強工事
	体育館	R C	2	S55年	1,565 m ²	0.15	H21～22 補強工事

<説明>

- (1)町内で2校が耐震診断の対象です。庶野小学校は校舎の一部が対象となっており、体育館は現行の耐震基準で建設されていますので、診断の対象外となります。
- (2)診断の結果、えりも中学校の校舎と体育館で補強工事が必要となりました。教育委員会では、すでに補強工事の準備を進めており、平成22年度中に補強を完了する予定です。

文部科学省の耐震性能基準（震度6強程度の地震を想定しています）

I s 値 < 0.3

地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

0.3 I s 値 < 0.7

地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

I s 値 0.7

地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

問い合わせ

生涯学習課 学校管理係

電話 01466 - 2 - 2525